

事務事業名 大東総合センター庁舎管理事業		所属部 大東総合センター	所属課 自治振興課	
総合計画体系	政策名 (VI)推進計画・地域経営によるまちづくりの推進	所属G 庶務グループ	課長名 中島 豊	
	施策名 (37)時代にあった行政サービスの実現	担当者名 山崎敬子	電話番号 0854-43-8162 (内線) 4002	
	目的:対象 行政機能 意図 効率、公平なサービスを提供する。	予算科目 会計 款 大事業 大事業名 0 1 1 0 0 3 市有施設等管理事業	項目 中事業 中事業名 0 5 3 0 0 2 庁舎管理事業	
	基本事業名 (111)公共施設の見直し 目的:対象 公の施設 意図 見直しを図る。			

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16 年度～)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
大東総合センター庁舎及び大東分庁舎等の維持管理をする事業。

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	24年度実績(24年度に行った主な活動) ①冷暖房用燃料の手配、燃料・電気・水道料の支払い、施設管理の委託契約の締結・支払い、機器のリース契約締結・支払い、施設修繕 ②大東総合センター庁舎公共下水道へ接続、浄化槽撤去と跡地整備、庁舎サーバー移設、	25年度計画(25年度に計画する主な活動) ①について平成24年度と同様 ②総合センター庁舎玄関自動ドア修繕				
	② 活動指標	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(計画)
	ア 管理施設の数	ヶ所	5	4	4	4
	イ 業務委託件数	件	5	5	5	5
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(計画)
	①大東総合センター庁舎施設 ②雲南市民	ア 施設数	ヶ所	5	4	4	4
		イ 人口	人	41,917	41,159	40,548	40,440
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(計画)	
①良好な状態で維持する。 ②利便性の向上を図る。	ア 庁舎に関する苦情件数	件	0.0	0.0	0.0	0.0	
	イ 修繕箇所	ヶ所	10	4	12	1	
	ウ						

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (24年度決算)	② コストの推移	単位	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(計画)
① 消耗品費等 507,131円	財源内訳	国庫支出金	千円			
② 燃料費 1,345,618円		県支出金	千円			
③ 光熱水費 7,923,695円		地方債	千円			
④ 修繕費 2,091,705円		その他	千円	97	97	97
⑤ 手数料 488,321円		一般財源	千円	18,810	19,047	23,029
⑥ 委託料(庁舎警備委託等) 9,046,784円		事業費計(A)	千円	18,907	19,144	23,126
⑦ 賃借料 164,996円	人件費	正規職員従事人数	人	4	4	4
⑧ 使用料及び賃借料 186,080円		延べ業務時間	時間	422	422	450
⑨ 工事請負費 1,305,843円		人件費計(B)	千円	1,641	1,664	1,763
⑩ 負担金 65,000円	トータルコスト(A)+(B)	千円	20,548	20,808	24,889	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
合併当時と比較すると大幅な職員減になっている。庁舎は、昭和33年の建設されたもので老朽化が進んでおり管理が十分対応できない。特に冷暖房施設は、維持管理費が高く非効率的な設備である。コンパクトな施設への移行を検討する時が来ている。	公共下水道の整備に伴い、下水道への接続工事を施工した。これにより、管理委託経費が年間で50万円の削減となる。電気使用料、冷暖房費について節減に努めているが、施設が古くかつ人員に比して巨大なため効率が非常に悪い。	一部住民から、大東交流センター周辺への移設を求める声がある。

事務事業名	大東総合センター庁舎管理事業	所属部	大東総合センター	所属課	自治振興課
-------	----------------	-----	----------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？		
B 有効性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である * 余地がある場合⇒	
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒	
C 効率性	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方はないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？		
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	理由 築50年を経過した建物で老朽化しているが、地域の拠点としての役割は重要であり、そのためにも施設の維持管理が必要。今後より住民の皆さんに親しみやすく利用しやすい環境をつくっていくことが大切。	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない		
D 公平性	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響無	理由 廃止・休止は、窓口業務をはじめとする行政サービスの低下につながるばかりではなく、市民生活にも大きな影響を及ぼす。	
	<input type="checkbox"/> 影響有		
A 目的 妥当性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)	
	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる		
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	理由 総合センター施設を維持管理する事業はほかにない。	
	⑦ 業務費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある	理由 庁舎警備委託費が大部分を占めているため、代替措置を講じることができれば削減の余地がある。	
C 効率性	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある	理由 現状で最小限度の人員で取り組んでいる。	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がない		
D 公平性	⑨ 益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		
	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由 行政機関であり、一部の受益者に限定されるものではない。	
	<input type="checkbox"/> 公平・公正である		
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	B 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり			庁舎は、老朽化が進んでいるが市民が利用しやすい環境作りが必要である。
D 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり			

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		② 改革・改善による期待成果																		
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上	●		維持		×	低下	×	×
	コスト																			
	削減		維持	増加																
成果	向上		●																	
	維持		×																	
	低下	×	×																	
<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携																			
<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善)	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善)																			
<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)																				
総合センターは、行政サービスの住民窓口であり、事業が縮小されても利用できるよう維持管理の検討が必要。																				
廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。																				